

系 統	2液型エポキシ樹脂系ひび割れ注入材
特 長	1) 粘度が低く、微細なひび割れへの注入作業性に優れる。 2) コンクリートに対する接着性に優れる。
用 途	1) 首都高速道路株式会社「構造物補修・補強用樹脂施工要領」(2022年6月) SDK E-102規格(ひび割れ注入材1種)適合品
配 合 比	主 剤 : 硬化剤 = 7 : 3 (重量比)
荷 姿	10kgセット (主剤/7.00kg、硬化剤/3.00kg)
外 観 性 状	主 剤…無色透明液状 硬化剤…淡黄色透明液状 混合物…淡黄色透明液状

可使時間の目安

タ イ プ	通 年 用			
温 度 [°C]	5	10	20	35
可 使 時 間 [分]	220	190	90	15

※社内法により測定

比 重	1.16 (硬化物)
貯蔵保証期間	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消防法による区分	主 剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性
毒物及び劇物取締法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当しない
使用 方 法	1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。 2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。 3) BLインジェクター、DDインジェクター、LLインジェクター等を用いて、ひび割れに注入する。
使用上の注意	1) 接着面の表面処理を十分に行う(レイトンス、汚れの除去)。 2) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。 3) 可使時間内に作業を終了する。 4) シンナーや水を混入して使用しない。

 注 意

- | |
|--|
| 1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
4. 詳細については安全データシート(SDS)を参照してください。 |
|--|